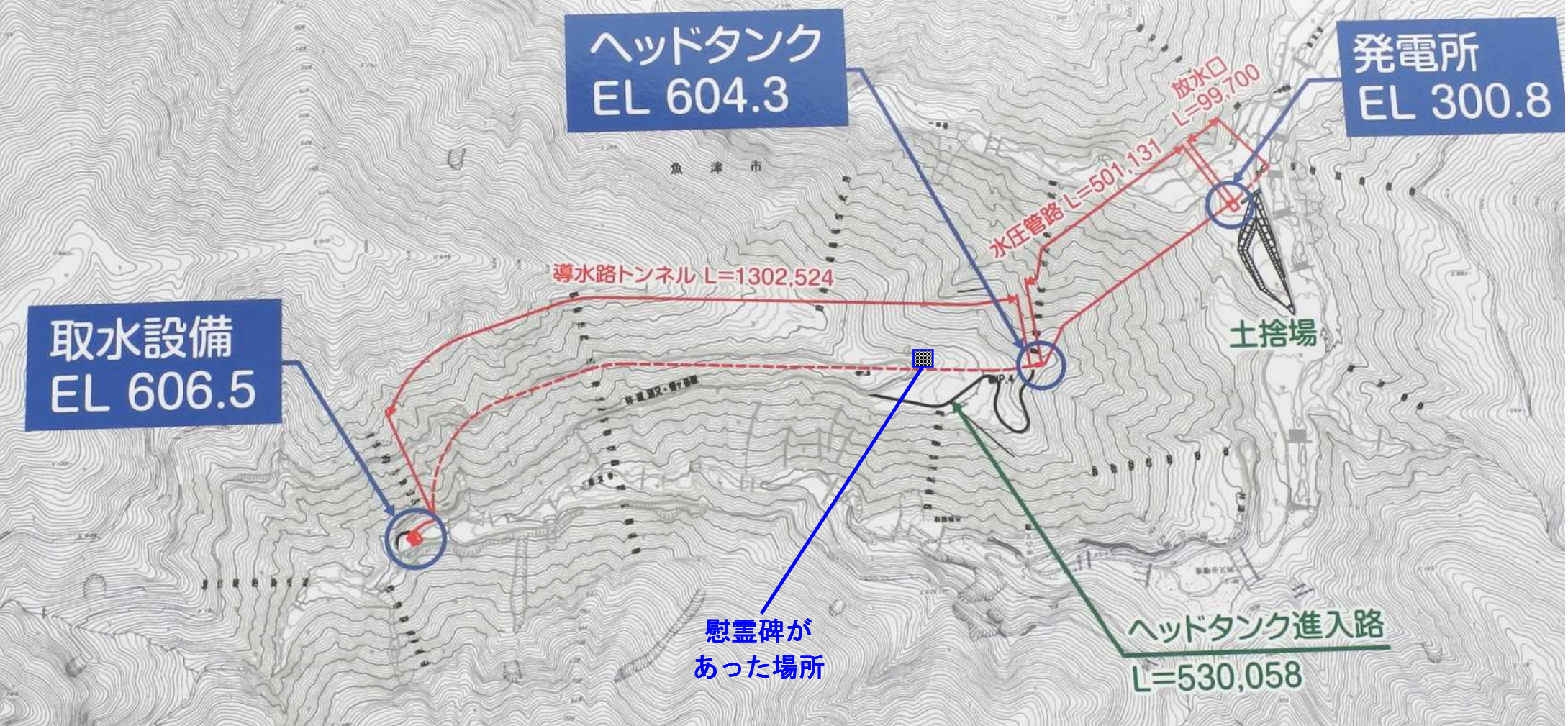


発電所の現場事務所に掲示してあった地図に慰霊碑の場所を書き加えました。下が北、右が西になっています。



慰霊碑のあった場所（遺体発見現場）から約1km手前の谷（橋が架かっている）が取水口になります。そこから地下トンネルの導水路が敷設され、ちょうど慰霊碑のあった場所の下を通過して、山の西側に出てタンクへ、そこから約300mの落差を水圧管を通して発電所へ。発電所は県道から約1kmはいったところに建設されます。



発電所の工事現場。プレハブの事務所や資材、重機などが置かれている。正面の山にタンクと水圧管が設置される。この山の上部に、慰霊碑があった。下図は北電の文書に掲載されている「イメージ図」



遺体発見現場（慰霊碑があった場所）を「あそこだよ」と示すには
 ちようどいいランドマークになりそうです。



↑ 山ノ守キャンプ場に移設された慰霊碑（2013. 05. 19）

↓ 近くに咲いていたニリンソウ

